

平成貝塚に関する市町村のメリット

①	最終処分ゼロを達成して継続することができる。
②	溶融炉の長寿命化を回避することができる。
③	溶融炉を廃止することができる。
④	最終処分場の整備計画を中止することができる。
⑤	ガス化溶融炉の整備計画を中止することができる。
⑥	焼却灰の資源化や処分に関する予算を削減することができる。
⑦	ごみ処理に伴う温室効果ガスの排出量を削減することができる。
⑧	循環資源を利用して市町村が自ら太陽光発電施設を整備する事業になる。
⑨	必要な施設は民間が整備するので職員の負担を軽減することができる。
⑩	必要な施設の整備に関する予算を平準化することができる。
注	必要な施設を整備した場合は災害廃棄物の一時保管施設として活用することができる。